



医療法人 社団輔仁会

太田川病院

# 訪問看護ステーション通信 28年夏号

広島市東区戸坂山根1丁目24-20 TEL: 082-220-1551 FAX: 082-220-5551

梅雨明けが待ち遠しい頃、むしむしとした日がつづきますが皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素はひとかたならぬご愛顧を賜り、ありがたく深謝申し上げます。

今回は、訪問リハビリテーションについてご案内させていただきます。皆様もご存じのように医療における疾患別リハビリテーションの日数制限により外来リハビリも困難な状況になっております。私達は、在宅でのリハビリが生涯必要と考えています。

また、利用者様が在宅生活を再建される時、療法士の参加が必須と考えています。利用者様が快適な生活が送れるよう一緒に考えて行きたいと思っています。



## 生活いはいびいてーしょんの具体例

M様(男性)：左片麻痺・失調様症状ありますが、押し花・絵手紙等美術にも関心を持たれてるので、美術館にも行って頂きたくアストラムライン駅で階段昇降練習をしています。



O様：右片麻痺・失語症友の会に入られています。入院で以前できていた車への移乗が難しくなったので練習しています。



近年厚生労働省はじめ生活リハビリテーションにおいて、活動・参加をリハビリテーション目標にと言われています。しかし、実際はまだまだ理解されておらず、重度・難病の利用者様もいらっしや、日々悩みながら格闘しています。私共は、その目的達成のためにも、入院・入所からの関わりが大切と考えております。できるだけ、事前に各所に出向き利用者様が帰られる前から関わり準備したいと考えています。

当療法士にはケアマネ資格を有する者もおおり、福祉用具・住宅改修等またヘルパー事業者様にも適切なアドバイスをしていけると考えています。また、地域の先生方・訪問看護師とも連携を図り、難病・重度な利用者様でも安心して在宅生活を送れるよう、また活動と参加が具体化されるよう利用者様・皆様と考えていきたいと思ひます。 よろしくお願ひ申し上げます。